

今号は、有明テニスの森で行われたボールパーソン活動の様子をお伝えします。



大学トップレベルの舞台へ!

全日本学生室内テニス大会で ボールパーソン活動

プレーするだけじゃない。コート最前線で学んだ一日

支えることで強くなる。

1 講習を経て、いざ本番へ

8月20日(木)、有明テニスの森公園で開催された「全日本学生室内テニス選手権大会」に、本校女子硬式テニス部1年生の井上さん、吉田さんがボールパーソンとして参加しました。

今回の活動に向けて、2名は7月19日に行われたボールパーソン講習会にも参加。試合中の立ち位置や動き方、ボールの受け渡しなど、試合を円滑に進めるための基本を事前に学んだうえで本番を迎えました。

当日は他校の生徒とチームを組み、1コート3名、1時間交代でボールパーソンを担当しました。ポイントが終わると、選手のプレーを妨げないように素早くコートを走り、ボールを回収。ボールパーソン同士でもボールを受け渡ししながら、次のポイントがすぐ始められるよう準備します。全速力で動く場面も多く、担当時間を終える頃には、汗だくになって戻ってくる姿も見られました。



2 “同じコート”で感じた大学トップレベル

しかし、そのコートの中だからこそ得られる経験もありました。大学生トップレベルの選手が放つボールのスピードや威力、ダブルスで見せる息の合ったコンビネーション、そしてピンチの場面で飛び出す思わず息をのむスーパーショット。普段はなかなか見ることのできない高いレベルのテニスを、選手と同じコート上という至近距離から体感し、2名にとって大きな刺激となりました。

今回見て学んだショットの打ち方やダブルスの連携は、ぜひこれからの日々の練習にも還元してほしいと思います。



3 「支える」経験を、次の成長へ

今回得たものは、テニス技術だけではなく。初めて会った他校の生徒とその場でチームをつくり、互いに声を掛け、役割を理解しながら一つの試合を支えることも、大切な経験です。初対面の人も協力し、組織の一員として自分の役割を果たすことの難しさと大切さを、これからの部活動や学校生活にも生かしてほしいと思います。

小平南高校女子硬式テニス部では、テニスを「する」ことだけでなく、選手や大会を「支える」ことも、学びや成長につながる大切な機会だと考えています。

テニスに興味のある中学生のみならず、小平南高校で私たちと一緒に、さまざまな角度からテニスに関わってみませんか。みなさんと一緒に活動できる日を、部員一同楽しみにしています!

応援ありがとうございました!

ボールパーソン活動に温かい応援をくださった保護者の皆さま、先生方、関係者の皆さま、本当にありがとうございました!

これからの活動も全力で!

- 今回の学びを、日々の練習にしっかり生かしていきます。
- 9月6日から新人戦個人戦が始まります。
- チーム一丸となって、さらなる成長を目指します!

引き続き、応援よろしくお願いします!